

2025年大阪・関西万博の推進体制について

令和4年4月13日（水）

大阪府・大阪市 万博推進局

2025年大阪・関西万博の開催に向けて

■ 総括（主な動きと推進体制）

〈誘致～開催決定〉

H29年3月27日	2025日本万国博覧会誘致委員会 設立 (会長：経団連名誉会長 会長代行：知事 副会長：市長)
4月24日	国がBIE（博覧会国際事務局）に立候補申請
4月28日	大阪府万博誘致推進本部 設置 (本部長：知事 副本部長：副知事)
5月28日	大阪市万博連絡調整会議 設置 (議長：市長 副議長：副市長)
9月25日	国がBIEにビッド・ドシエ（立候補申請文書）を提出
H30年11月23日	BIE総会において、開催国が日本に決定
11月30日	大阪市万博推進連絡会議 設置 (議長：市長 副議長：副市長)
12月11日	大阪府万博推進本部 設置 (本部長：知事 副本部長：副知事)

2025年大阪・関西万博の開催に向けて

■ 経緯

〈開催決定後～R3年度〉

H31年1月30日	一般社団法人2025年日本国際博覧会協会を設立 → 10月公益社団法人化
R1年5月23日	「平成三十七年に開催される国際博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律」の制定
R2年9月16日	国が国際博覧会推進本部を発足
12月1日	BIE総会において、登録申請書承認 → 正式な参加招請が開始
12月21日	国が基本方針 閣議決定
12月25日	博覧会協会が基本計画書 公表
R3年8月27日	国が「2025年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)に関連するインフラ整備計画」を策定
12月24日	国が「2025年大阪・関西万博アクションプランVer.1」を策定 → 万博関連ソフト事業・規制改革に関する各省庁の取組みをとりまとめ
R4年1月1日	大阪府・大阪市万博推進局 設置

2025年大阪・関西万博の開催に向けて

■大阪・関西万博の開催意義

<大阪・関西万博を成長・発展の起爆剤へ>

- 大阪・関西万博は、
 - ▶「いのちを守り・育む」という人類共通の課題解決に向け、世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場
 - ▶ポストコロナにおけるわが国の成長をけん引し、持続的な発展へと導く一大国家プロジェクト
- 開催地・大阪としては、
 - ▶万博の成功はもとより、
 - ▶万博を一過性のイベントに終わらせることなく、万博のインパクトやレガシーを最大限活かし、万博後における大阪の成長・発展の起爆剤としなければならない
- そのためには、インフラ整備のみならず、
 - ▶「いのち輝く未来社会のデザイン」の具体化や「未来社会の実験場」の体現などを、大阪府全域で強力に推進していくことが必要
 - ▶大阪の強みを活かし、府・市、国、民間企業等が連携し、新たな技術やサービスなどのイノベーションを生み出していくことが必要。そのために、内外から投資や人材を呼び込む仕掛けづくりや、大胆な規制改革が不可欠



開催意義を踏まえ、現状は万博推進局が調整役となって、府市関係部局と連携しながら、様々な取組みを推進。

2025年大阪・関西万博の推進体制について

■ 推進体制の必要性

- ドバイ博が閉幕し、バトンは大阪・関西万博へ。開催まであと3年となった今、万博の成功に向け、会場周辺のインフラ整備や交通アクセスの向上、機運醸成、大阪パビリオンの出展準備など、府市一体による取組みを加速する必要。
- 一方、博覧会協会では、警備基本計画、防災基本計画、ユニバーサルデザインガイドライン改定、鉄道・バスなどの輸送計画、催事計画のほか、持続可能性に配慮した調達コードが策定・公表されるなど次々と動きが具体化。（資料P.10）
- さらに、府議会・市会においては、バリアフリー対策、中小企業支援、木材利用、ボランティア活動、障がい者や子どもの参加支援などについて、より具体的な取組みの検討が必要との議論。（資料P.11～14）

 万博本体の取組みに加え、府市の関係部局の主体的な検討が求められる局面に。



► 知事・市長のもと、万博の成功に向けて、これらにかかる施策を、府市の各部局や区役所などが主体的に取組みを推進する全庁体制を構築。今後、必要な予算や人員などを確保していく必要。

2025年大阪・関西万博推進本部の設置について

■設置目的

大阪・関西万博の成功のため、開催主体である国の要請のもと、博覧会協会と連携しながら、知事・市長の指揮・命令により、府市の各部局や区役所が主体的に自らが有する機能をフルに發揮し、迅速・的確に取組みを進め、万博の円滑な開催を支援することを目的として、推進本部を設置することとする。

■本部体制

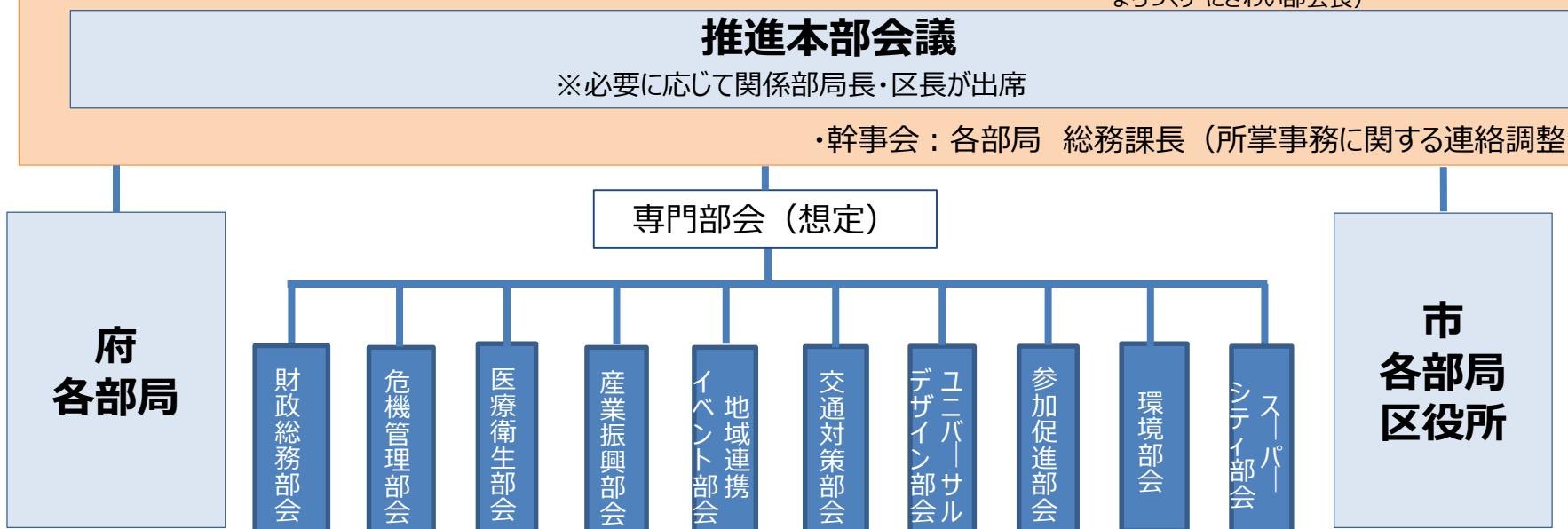
2025年大阪・関西万博推進本部

- | | | | |
|-------|---------------|--------|--|
| ・本部長 | ：知事 | ・本部長代行 | ：市長 |
| ・副本部長 | ：副知事、副市長 | ・本部員 | ：府・市 部局長・区長※
(※区長会議会長、同副会長1名、
まちづくり・にぎわい部会長) |
| ・事務局 | ：大阪府・大阪市万博推進局 | | |

推進本部会議

※必要に応じて関係部局長・区長が出席

・幹事会：各部局 総務課長（所掌事務に関する連絡調整）



※府市一体での対応が想定される項目については、専門部会を設置して検討・とりまとめ。

※副本部長はそれぞれの職務分担（事務分担）に応じて、専門部会の進捗管理を行う。

※専門部会は現時点の想定であり、今後も必要に応じて、統合や追加設置などを行う。

※なお、既存の大阪府万博推進本部、大阪市万博連絡調整会議は廃止する。

2025年大阪・関西万博推進本部の設置について

■オールジャパン体制

【開催主体】

国

経済産業省

国際博覧会推進本部

(事務局：内閣官房)

関係省庁

(関係省府庁連絡会議)

【実施主体】

博覧会協会

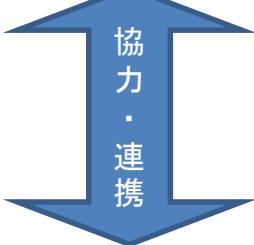
指導・監督・支援

要請

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

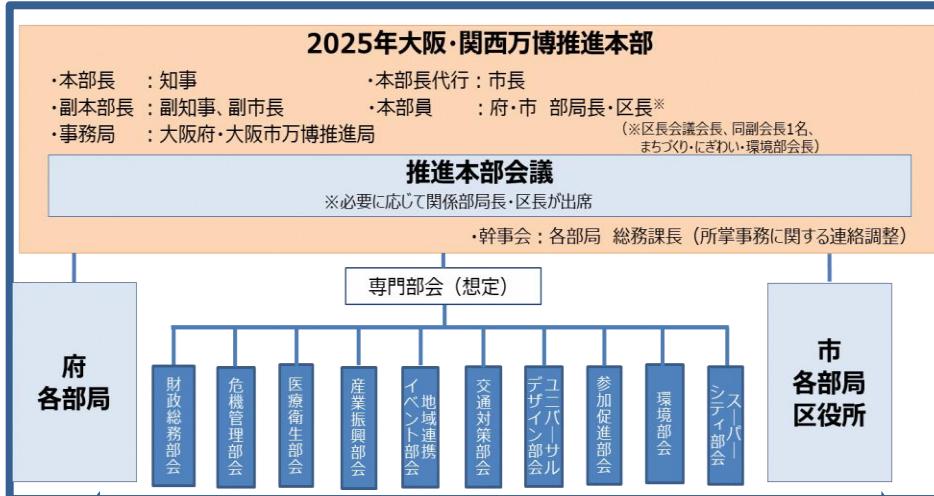
会長：経団連会長

副会長：知事・市長、関経連会長、広域連合長など



協力・連携

経済界
関西経済連合会
大阪商工会議所
関西経済同友会



関西広域連合



専門部会の設置について

専門部会	主な課題と検討内容（イメージ）	(例) 関係部局※
財政総務部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博開催に向けた施策面・財政面・人事面での連携・とりまとめ ⇒万博推進に必要な予算・人員の確保 大阪版万博アクションプランの策定・推進 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府）政策企画部、財務部、総務部 市）政策企画室、財政局、総務局 府・市）万博推進局</p>
危機管理部会	<ul style="list-style-type: none"> ○会場周辺等における危機管理・安全対策の実施 ⇒協会が設置している「安全対策協議会」や周辺市町村等と連携し、 ・警備体制や消防防災・救急体制 ・災害時における周辺滞在客の避難に向けた対策構築 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府）危機管理室、府警本部、都市整備部 市）危機管理室、消防局、建設局、区役所 府・市）大阪都市計画局、大阪港湾局</p>
医療衛生部会	<ul style="list-style-type: none"> ○会場内外における保健医療衛生対策の実施 ⇒協会が設置している「保健医療衛生対策協議会」と連携し、 ・協会が構築する医療救護体制の整備に向けての連携・応援 ・食品衛生、環境衛生の監視体制の整備 ・医療関係団体や関係者等との連携・連絡調整 ・感染症対策 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府）健康医療部 市）健康局、消防局 区役所 府・市）保健所</p>

※必要に応じて府・市の各部局・区役所が参画

専門部会の設置について

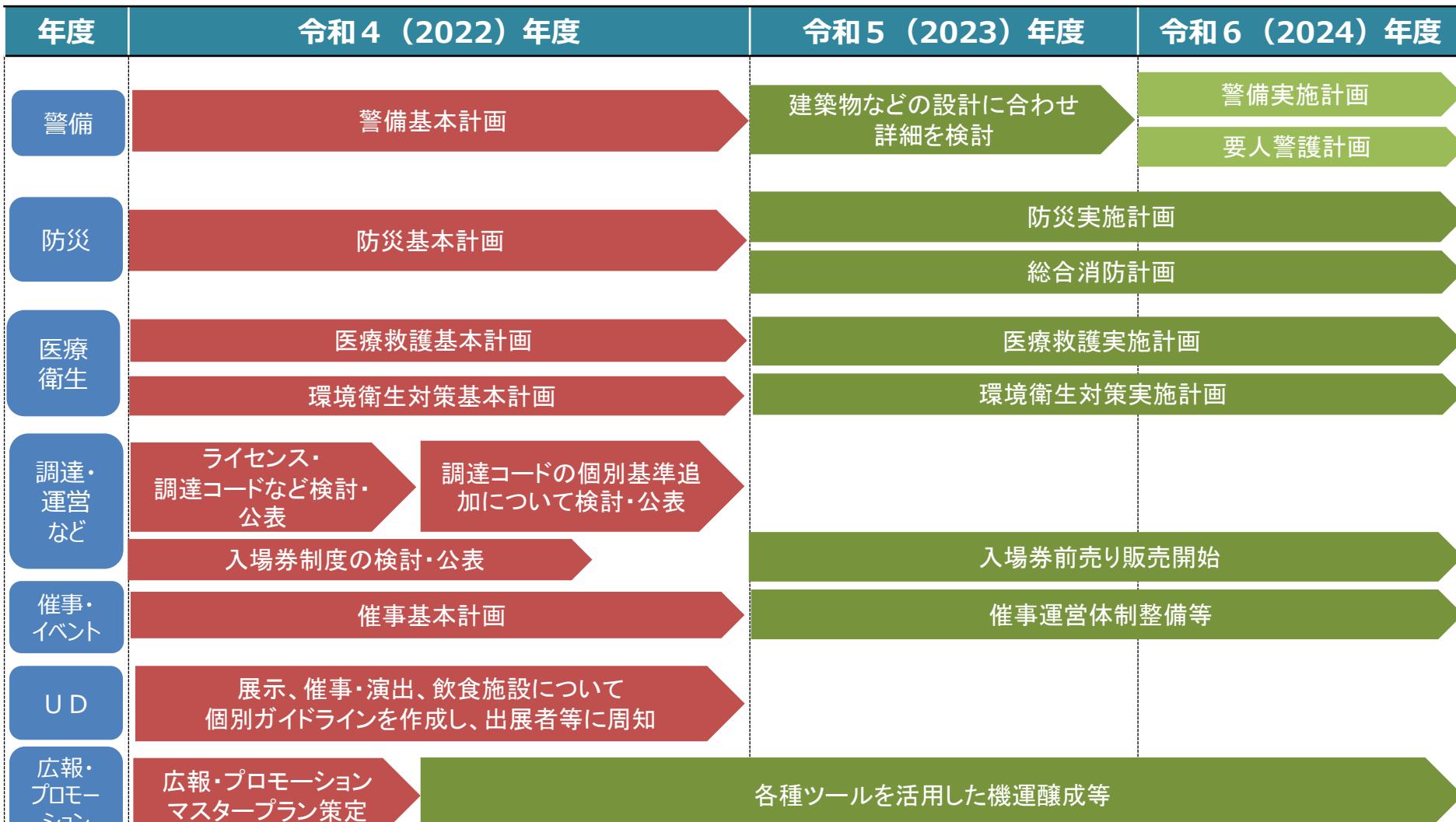
専門部会	主な課題と検討内容（イメージ）	(例) 関係部局※
産業振興部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博開催に伴う地元中小企業等の参入促進 ⇒協会が策定・公表する調達コード等を考慮し、 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物や物品、運営サービス等のサプライヤーリストの作成や協会等への提供 ・中小企業の受注機会の増加につながる支援策 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 商工労働部、環境農林水産部 市) 経済戦略局</p>
地域連携イベント部会	<ul style="list-style-type: none"> ○会場外における催事や市町村行事等との連携 ⇒万博前や会期中に各自治体等が実施するイベントについて <ul style="list-style-type: none"> ・万博会場（協会）との連携 ・万博関連イベントとしての位置づけ ・シンボリックな場所（鶴見・御堂筋・うめきた・大阪城周辺等）での事業実施 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 府民文化部、総務部 市) 経済戦略局、市民局、建設局、区役所 府・市) 大阪都市計画局</p>
交通対策部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博会場への安全・円滑な来場の実現 ⇒協会が設置している「来場者輸送対策協議会」と連携し、 <ul style="list-style-type: none"> ・府内外からの来場者に対するアクセス ・万博開催期間中のT D M（交通需要マネジメント）の導入 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 都市整備部 市) 都市交通局、計画調整局、建設局 府・市) 大阪都市計画局 万博推進局</p>

※必要に応じて府・市の各部局・区役所が参画

専門部会の設置について

専門部会	主な課題と検討内容（イメージ）	(例) 関係部局※
ユニバーサルデザイン部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博会場外におけるユニバーサルデザインの導入 ⇒協会が設置している「ユニバーサルデザイン検討会」と連携し、 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの導入 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 福祉部、都市整備部 府民文化部</p> <p>市) 経済戦略局、福祉局、 計画調整局、建設局、 区役所</p>
参加促進部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博への参加促進や学校教育との連携 ⇒協会がとりまとめる催事基本計画や「ジュニアEXPO2025」等と連携し、 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども、高齢者、障がい者等に対する参加支援 ・修学旅行など学校行事を対象としたプログラム <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 福祉部、教育庁 府民文化部</p> <p>市) 経済戦略局、福祉局、 こども青少年局、 教育委員会、区役所</p> <p>府・市) 万博推進局</p>
環境部会	<ul style="list-style-type: none"> ○万博を通じたゼロカーボンや環境エネルギーの取り組みとの連携 ⇒協会が設置している「環境エネルギー検討委員会」等と連携し、 <ul style="list-style-type: none"> ・万博会場で発信する未来社会における環境エネルギーの姿の府域への展開 ・EV／FCVバスの導入などゼロカーボンの取組促進 ・EXPO2025グリーンビジョンとの連携 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) 環境農林水産部、 商工労働部、 政策企画部</p> <p>市) 環境局、 経済戦略局、 政策企画室</p>
スーパーシティ部会	<ul style="list-style-type: none"> ○スーパーシティの構想の実現 ⇒スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定を踏まえ、 <ul style="list-style-type: none"> ・万博レガシーの継承も含めた先端サービスの実現 <p style="text-align: right;">などを検討</p>	<p>府) スマートシティ戦略部 市) デジタル統括室</p>

(参考) 開催に向けた協会の動きについて



令和7（2025）年
4/13～10/13

大阪・関西万博 開催

(参考) 直近の府議会での主なやりとり

会派・議員	質問	答弁
R4年2月 維新代表 (前田洋G)	<ul style="list-style-type: none"> ・「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げるこの万博においても、障がいのある方が万博会場内で行われる催事に、積極的に参加できるような取組みをしていくべき。 ・全国の子どもたちに校外学習や修学旅行で万博に来てもらうための取組みの検討状況は。 	<p>・来年度、博覧会協会の催事企画プロデューサーのもと、まとめられる<u>基本計画</u>に基づき、会場内の催事内容が順次具体化されていくことになることから、<u>障がいのある方が催事に参加できるよう、関係部局と連携し、府としての取組みについて検討していく。</u></p> <p>・現在、博覧会協会において、校外学習や修学旅行向けの学びのプログラムを検討するなど、入場券の前売販売に向け、<u>全国の小中高等学校等への働きかけの方策も検討している。こうした動きと歩調をあわせつつ、今後、関係部局と連携し、府としての取組みについて検討していく。</u></p>
R4年2月 維新・一般 (中川誠G)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の自然災害は想定を上回ることも多く、十分な検討を進めていただきたいと思うが、万博開催時における防災対策は如何。 	<p>・博覧会協会において、昨年9月「<u>安全対策協議会</u>」を立ち上げ、<u>防災計画の策定</u>に向け、<u>鋭意検討が進められている</u>。関係機関と連携しながら、引き続き積極的に関わっていく。</p>
R4年2月 維新・一般 (松浪武G)	<ul style="list-style-type: none"> ・万博と連携したイベント等の取組みを進めながら、各地を盛り上げていただきたいと考えているが、府内各地域との連携についての検討状況は。 	<p>・現在、博覧会協会では、催事基本計画の策定が進められているが、自治体と連携したイベント等についても検討されている。本府としては、<u>府内市町村の意向</u>にできるだけ沿うよう、引き続き博覧会協会へ働きかけるとともに、さらに<u>市町村のニーズ把握</u>を進めるなど、万博と地域のイベント等の連携に取り組んでいく。</p>

(参考) 直近の府議会での主なやりとり

会派・議員	質問	答弁
R4年2月 総務委員会 自民・徳永G	<ul style="list-style-type: none"> 資材・物品・サービス等を提供できる府内企業を取りまとめて必要とする企業へ提供する仕組みを早急に構築すべき。 	<p>・現在、博覧会協会に設置された「持続可能性有識者委員会」において検討が進められているところであります、初案の公表は6月頃になると聞いている。現在、府内関係部局や商工会議所等の関係団体と検討しているところであります、初案の内容も見極めながら、1社でも多くの中小企業の調達に繋がる仕組みづくりを進めてまいります。</p>
R4年2月 総務委員会 公明・肥後G	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルガイドラインの改定について、その後の検討の進捗状況 万博は、約半年間の長期にわたって開催されるため、防災対策に加え、警備対策も万全にしておく必要がある。万博における警備について、今後の検討の進め方は。 	<p>・博覧会協会では、障がい当事者、有識者等が参画したユニバーサルデザイン検討会を3回、加えて、4つの分科会をそれぞれ開催したところ。障がい当事者からのご意見を参考にしながら、ガイドラインの改定作業を進めていると聞いており、今年度末には改定が行われる見込み。</p> <p>・安全対策協議会に警備分科会を立ち上げ、警察、消防などの関係行政機関と連携し、現在設計中である会場施設の配置等も踏まえつつ、来場者の安全性を最優先に、今後、警備計画などが策定されていく。府としては、安全対策協議会でしっかりと協会に求めていく。</p>
R4年2月 総務委員会 維新・森G	<ul style="list-style-type: none"> 国産木材の利用などの持続可能な資源の使用、リユース、リサイクルの徹底など、持続可能な施設や運営を目指すべき。 	<p>・博覧会協会において、昨年12月に「持続可能性有識者委員会」を立ち上げ、「持続可能性方針」策定や調達コードの検討が進められているところ。今後、木材を活用した会場内施設の整備をはじめ、持続可能な万博の運営が世界にアピールできるよう、府としても、協会に働きかけていく。</p>

(参考) 直近の市会での主なやりとり

会派・議員	質問	答弁
維新代表 (宮脇G)	<ul style="list-style-type: none"> ・万博の会期中に、多くの市民や団体・中小企業が催事に参加して、会場を大阪一色としていくよう、「大阪デー」のような特別な機会を作るべき。 ・自分たちも主役となって会場を盛り上げていくことになれば、準備段階の会期前から会期中を通じて、地元の機運も高まっていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会場に賑わいをもたらす催事に府民・市民や地元企業などが参加することで、大阪全体が活気づき、さらなる機運の盛り上がりにもつながっていくと考える。
公明代表 (佐々木G)	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる層に、「万博というのはこんなすごいイベントだ」という具体的なイメージを伝えられるような取り組みを行ってはどうか。 ・目に見える広報を行うことも、開催に向けたムードを高めるうえで効果的なのではないかと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な区役所等におけるPRも強化することで、万博への興味や関心をさらに高めていきたい。 ・万博に向けて機運を一層盛り上げていくために、公共交通機関への車両装飾など訴求力のある取り組みも進めていく。
万博特別委員会 公明・中田G	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も万博に参加したいと思わせていくような取組が必要であり、特にボランティアはその代表例と思うが、この間の検討状況についてうかがう。 ・私の周囲も含めて大阪でもまだまだ盛り上がりが足りないのが現状であり、まずは市内のムードをより高めていくことが重要。 ・取り組みを効果的なものにするにも、節目節目でイベントを打つなど、機会をうまく使って機運醸成の取り組みを進めていってほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアについては、博覧会協会において、愛・地球博や東京オリンピック・パラリンピックの例を参考にしながら検討が進められており、その状況もふまえて、本市としての対応を検討していく。 ・博覧会協会をはじめとする関係機関と連携しながら、効果的に機運醸成の取り組みを進められるよう検討を深めてまいりたい。

(参考) 直近の市会での主なやりとり

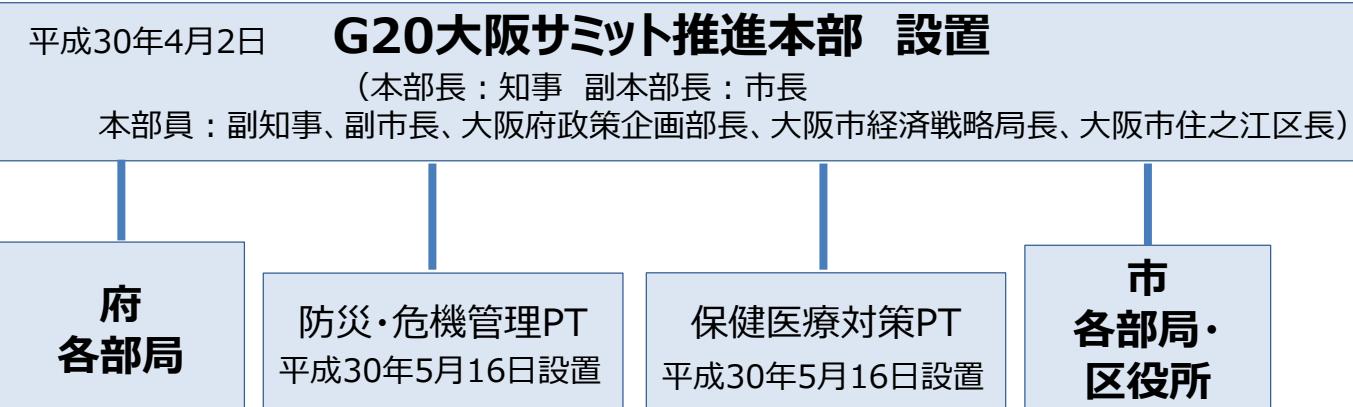
会派・議員	質問	答弁
万博特別委員会 自民・多賀谷 G	<p>・市民が万博を機に SDGsの前進に対して貢献する活動をする、<u>そうした市民運動的なムーブメントが万博後も大阪の地に根付いていくようなことが本当のレガシーになるのではないか</u>と思う。</p> <p>・<u>市民によるさまざまな活動についての情報を大阪市が発信し、さらに多くの市民に「自分たちも参加してみたい」と思わせるようなきっかけを与えたり、学校教育の中でも、授業でSDGsについて子どもたち自身が考え活動するなど、機運醸成の取り組みとともに、市民の主体的な活動が進んでいくように大阪府市が積極的に関わっていくべきではないか。</u></p>	<p>・大阪の地で市民の皆さんによるSDGsの活動の輪が質・量ともに充実するよう、「TEAM EXPO 2025」プログラムを通じた皆さんの主体的な活動の推進をめざし、万博推進局としても機運醸成等の機会をとらえてプログラムのPRを行うとともに、各所属と連携して情報発信の強化を行なうなど、<u>市民の皆さんとのプログラムへの参加促進に向けた取組みを進めてまいりたい。</u></p> <p>・子どもたちの教育の面では、教育プログラム「ジュニアEXPO 2025」の取組みを、博覧会協会と連携して実施しているところである。その取組みを通じて、<u>未来の大坂を担う子どもたちに向けたSDGsの啓発も、教育委員会事務局と連携して、より一層進めてまいりたい。</u></p>
11月公明代表 (佐々木 G)	<p>・<u>子どもたちの無料招待の実現や、小中学校で進められている万博やSDGsへの理解促進の取組みをさらに広めていくことが必要。</u></p>	<p>・万博への無料招待の実現に向けて引き続き取り組むとともに、万博やSDGsを学べるよう教育プログラム「ジュニアEXPO」等の取り組みを広め、興味を持ってもらうことに繋げていく。</p>

(参考) 過去事例

■ 愛知万博 (開催期間: 平成17年3月25日~9月25日)



■ G20大阪サミット (開催期間: 令和元年6月26日~6月30日)



(参考) 2025年大阪・関西万博推進本部設置要綱(案) (抜粋)

(目的)

大阪・関西万博の成功のため、開催主体である国の要請のもと、博覧会協会と連携しながら、知事・市長の指揮・命令により、府市の各部局や区役所が主体的に自らが有する機能をフルに發揮し、迅速・的確に取組みを進め、万博の円滑な開催を支援することを目的として、推進本部を設置することとする。

(組織)

本部は、知事を本部長、市長を本部長代行、副知事、副市長を副本部長とし、府・市の部局長・区長を本部員として組織する。

(所掌事務)

本部は、上記に掲げる目的を達成するため、次の事項をおこなう。

- (1) 2025年日本国際博覧会の推進に関すること。
- (2) その他、目的を達成するために必要なこと。

(会議)

本部長は、会議を招集し、これを主宰する。

- 2 本部長代行は本部長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 3 副本部長は、本部長、本部長代行を補佐する。
- 4 本部長は、本部の目的を達成するため必要があると認めるときは、専門家、学識経験を有する者等に対し、会議への出席を求めることができる。

(幹事会)

本部に、幹事会を置き、必要に応じて開催する。

- 2 幹事会は各部局総務課長を幹事として組織し、上記に掲げる所掌事務に関する連絡調整を行うものとする。

(専門部会)

府・市の関係部局が一体的かつ主体的に取組みを進めるための専門部会を必要に応じ設置する。

- 2 専門部会での検討・協議等のとりまとめ、進捗管理を行うため、部会長（副部会長）を置くこととする。
- 3 専門部会の中に、必要に応じWG（リーダーを置く）を設置することができる。

(事務局)

本部の事務局は、大阪府・大阪市万博推進局に置く。